

# 一般質問通告書

平成30年第4回議会定例会（平成30年12月）

---

## 質問者（8名）

---

- ① 中野賢一
- ② 今井吉男
- ③ 福井源乃介
- ④ 名間武忠
- ⑤ 西文男
- ⑥ 外山利章
- ⑦ 根釜昭一郎
- ⑧ 新山直樹



知名町議会

通告順	議席8番	中野賢一	平成30年12月 日
1			時 分～ 時 分

## 1. 今井力夫町長の就任1年を振り返って

今井力夫町長が就任されて約1年になります。去る、10月12日（金）田皆コミュニティセンター、13日（土）住吉字公民館、15日（月）知名字生活館、17日（水）下平川公民館、23日（火）上城公民館で、5日間に渡り住民説明会「子や孫に誇れるまちづくり」が開催されました。非常に素晴らしい事だと思いますが、出席者が少なかったような気がいたします。又説明会の中で庁舎建設の件、水道水硬度低減化等についての説明がありました。その事を踏まえて伺います。

- (1) 各会場（校区）毎の出席者数は。
- (2) 大型事業（庁舎建設）に伴う財政について。

大型公共事業（庁舎建設）の議論が始まっているが本町の財政状況は自主財源に乏しく地方交付税に頼らざるを得ない状況の中で財政についての見通しはどのようになっているか。本町の地方債残高はいくらか。次世代への負担にも配慮した財政運営を進めていく必要があるとおもわれるが。

- (3) 水道水硬度低減化について。

## 2. 知名町（大山）総合グラウンド「トイレ・他」改修又は改築について

総合グラウンド南西（本部席斜め向かい）外部トイレをどうかしてほしいと町民からの声が聞かれています。又駐車場の柵が壊れて危険です。早めの改修又は改築できないか伺います。

## 3. 農業農村整備事業管理事務所について

農業農村整備事業管理事務所は平成19年に新築され現在国営地下ダム工事の管理事務所として使用されておりますが、地下ダム工事（平成33年）完了後の計画はどうなっているのか。

× ㄗ

A large rectangular area with horizontal dashed lines, intended for writing. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page.

通告順	議席9番	今井 吉男	平成30年12月 日
2			時 分～ 時 分

## 1. 農業振興策について

- ① 9月29日から30日にかけて襲来した台風24号で建物や農業施設、農作物に甚大な被害が発生、被害を受けた被災者に対する支援が必要ですが、町としてはどのような支援策を考えているか。
- ② 本町の基幹作物であるサトウキビの29/30年度産の生産量は当初、豊作が予想されたが台風24号、25号の被害を受けた。三反園知事は、10月12日に奄美大島を訪問、台風24号の被災地を視察した際に、サトウキビ被害について、「増産基金を活用した支援策も検討していく」と述べていますが、本町生産者に対する支援について。
- ③ サトウキビ以外の台風被害状況と支援策について。
- ④ 本町の特産品であるシマ桑は、販売不振で「えらぶ特産品加工場」の運営は、平成25年の操業以降赤字で毎年、一般会計から約1,000万円から1,200万円繰出している。現状の打開策として、各種イベントや町主催の各種会合において、シマ桑の試飲・販売を行い、販売促進を積極的に図る必要があると考えるが。
- ⑤ 「えらぶ特産品加工場」の運営状況の好転策として、シマ桑以外のゴーヤ等の加工に活用、稼働率の向上を図る考えはないか。
- ⑥ サトウキビの病害虫防除用「誘蛾灯」が町内ほ場に27基設置されているが、防除効果と維持管理状況について。
- ⑦ 「おきのえらぶ食品リサイクルセンター」の液肥販売窓口は、現在、保健福祉課ですが、農家や利用者の利便性の観点から、「知名町有機物供給センター」を管理・運営している農林課に業務移管できないか。

## 2. 役場新庁舎建設計画の進捗状況について

- ① 役場新庁舎建設地は、いつ決定するのか。
- ② 役場新庁舎建設の財源としての庁舎建設基金残高は10月末で3億9,080万円となっているが、基金だけでは到底足りません。緊急防災・減災事業としての庁舎等、公共施設建設に対する、国の有利な財政措置事業は、平成32年度までとなっているが、期限に間に合うのか。

### 3. 町の貴重な財産である遊休施設及び遊休地の有効活用について

旧下平川保育所や旧下平川幼稚園舎等の一部施設は有効活用されているが、次の施設の活用計画について。

- ① 旧上城幼稚園舎
- ② 旧田皆幼稚園舎
- ③ 旧住吉幼稚園舎
- ④ 旧ひまわり苑舎
- ⑤ 旧武道館
- ⑥ 旧上城小教員住宅敷地
- ⑦ 大山野営場旧テニスコート
- ⑧ 住吉小学校校門前太陽光施設ため池
- ⑨ 屋子母旧青年学校用地
- ⑩ 養護老人ホーム「長寿園」

メモ

通告順	議席10番	福井源乃介	平成30年12月 日
3			時 分～ 時 分

## 1. 教育の振興対策について

教育が人を作り、人がまちを作ります。当然まちも人づくりに積極的に取り組まなければなりません。そこで、

- ① 教育長として、本町の教育行政をどの様に推進していくのか基本方針をお聞かせください。
- ② 国の補正予算が成立し、この中で学校へのエアコン整備費が盛り込まれています。先のこども議会でも切実な訴えがありました。補助事業を活用し整備する考えはありませんか。
- ③ 上城小学校前の交差点は見通しが悪く、大変危険な状況にあります。先のこども議会で信号機設置の切実な訴えがありました。現場診断もしたようですが、教育の立場からも公安委員会に働き掛けて、設置すべきではありませんか。
- ④ 夏場の屋外作業にあたる、用務主事等のために簡易シャワー室設置の要望があります。整備すべきではありませんか。
- ⑤ 屋外照明を要望する学校があります。現場を確認して要望に応えるべきではありませんか。(電線地中下の要望)
- ⑥ 児童の体力作りにも役立つ、雲梯や鉄棒等の整備要望があります。特に握力の低下が指摘されており、要望に応えるべきではありませんか。
- ⑦ 下平川小学校体育館大規模改修工事に合わせて、渡り廊下設置の要望があります。設置に向けて最大限の努力をすべきではありませんか。
- ⑧ 田皆中学校校舎の雨もりが発生し、長い時間が経過しています。抜本的に解決しないとこの先何年、何十年も支障が続きますので、早期解決をすべきではありませんか。

メ モ

通告順	議席12番	名間武忠	平成30年12月 日
4			時分～時分

## 1. 水道水の硬度低減化について

硬度低減化は、町民の強い要望や一般質問にも頻繁に提出されるなど町の長年の懸案事項となっている。実施されたアンケートや先日の新聞掲載等を踏まえ、次ぎの点についてお尋ねします。

- ① 事業導入の要件とする現行の国庫補助率1/4が2/3にかさ上げが見込まれるか。また、早期着工に向けてどのような方策を構ずるのか。
- ② 水源は県内でも数少ない地下水の揚水であり、特殊性を事由とした県の支援を受けるとはできないか。
- ③ 事業費18億円の積算根拠及び財源計画について。
- ④ 硬度低減化処理の方法及び硬度の目標数値について。
- ⑤ 建設改良積立金の今後の見通しについて。

## 2. 行財政改革について

- ① 職員定数の見直しについて、来年3月31日を以て鹿児島事務所の閉鎖、養護老人ホーム「長寿園」が民営化移管となり、定数減を行う必要はないのか。  
(資料提出)  
過去5ケ年(26から30年度)の各年度の職員数及び退職・採用状況、類似団体の指数。
- ② 事業の新規・廃止に伴う部署及び職員配置の見直しは必要ないのか。
- ③ 基金について、新庁舎建設に向けた増額積み立て及び水道水硬度低減化事業の導入に備えた新たな基金積み立ては必要ないのか。
- ④ 30年度施政方針にある町政懇談会(仮称:町づくり会議)の設置時期はいつか。また、一部委員の公募制について

### 3. 道路整備について

- ① 瀬利覚名畑線の一部未整備箇所（約40m）の早期改善は図れないか。
- ② 黒貴大堂線の瀬利覚地区の着工年度について。
- ③ 知名東部循環線を次期総合振興計画における優先整備について。
- ④ 町内の町道路線数、総延長及び改良済み延長は。

メモ

通告順	議席 5 番	西 文男	平成30年12月 日
5			時 分～ 時 分

## 1. 緊急時の防災計画について

- ① 町の災害時想定避難訓練実施はどうなっているか。
- ② 大型台風24号、25号等の避難場所への避難状況は町内で何人くらいの方々だったのか。
- ③ 町内の各公民館は、防災拠点等も兼ねて整備をしたと思うが全ての公民館へW I - F I の設置及びA E Dの設置は出来ないか。

## 2. 台風災害について

- ① 大型台風24号、25号時の家屋、牛舎、倉庫、農作物の被害状況は、どうだったか。
- ② 台風災害にあった方々に町としての対策、県、国への支援はどのように行ったか。

## 3. 備品の見積入札について

- ① 本町の備品見積入札に関する業者数は、何業者ですか。
- ② 見積入札方法は、どのような方法で行われているか。又入札の開封時の立会はどうようにして行われているか。
- ③ 備品の購入について（特殊な備品を除く）、町内業者で見積入札は出来ないか。

メ モ

通告順	議席 2 番	外 山 利 章	平成30年12月 日
6			時 分～ 時 分

## 1. 文化財の保存および活用について

- ① 本町は国指定文化財1件、県指定文化財4件、町指定文化財22件など多くの優れた文化財を有している。今後、観光や地域づくりの観点からその保存、活用が望まれるが町としての方針および体制づくりは。
- ② 国指定史跡「住吉貝塚」は、町政70周年記念事業として公園整備が計画されていたが、いまだ手つかずとなっている。貴重な地域資源を有効に活用する上でも整備に向けた取り組みを進めるべきと考えるが、町としてどの様に取り組んでいくのか。

## 2. 災害への備えならびに対応について

9月末に奄美群島を襲った台風24号は、各地に甚大な被害をもたらし、本町においても家屋の倒半壊や農産物、農業施設の被災など多くの被害が発生した。

- ① 先の9月議会で防災上の観点から危険家屋である特定空き家の実態調査ならびに総合空き家対策について質問を行ったが、その後の進捗状況は。
- ② 災害への事前の備えとして町民への注意喚起や情報提供など行政対応は万全に行われたか。
- ③ 今回の台風では被災に備え、多くの町民が公民館などに避難したが避難状況の把握などは行われているか。また災害時の情報伝達手段として公民館へのWiFi整備を3月議会で提案し、町独自の整備も検討と回答を得ているがその協議はなされているか。
- ④ 強風と塩害により農作物ならびに農業施設も大きな被害を受けたが、被害状況の把握はなされているか。また減収が見込まれる農作物への対応ならびに施設の修復等に関し、町としてどのような対策を計画しているか。

× ㄗ

通告順	議席3番	根釜 昭一郎	平成30年12月 日
7			時 分～ 時 分

## 1. 小中学校の空調（冷房）設備について

近年、地球環境の変化により、異常気象であると言われていています。寒暖の差が激しく、夏場の猛暑、台風の異常発生、集中豪雨等が多発化しています。その中で、今年7月に菅官房長官の発表に端を発し、政府の方も来夏までに全公立小・中学校にクーラー設置の方向で進めているようですが、本町の状況についていくつかお尋ねします。

- ① 本町の空調設備設置状況の結果はどうであったか。認定こども園も含め各学校ごとに説明を求めます。
- ② 従来の学校施設環境改善交付金事業では、補助率が1／3ですが、今回の緊急対策事業ではどうなるのか。
- ③ 試算では、本町負担分はどの程度と想定しているのか。
- ④ 設置費用やランニングコストはどのように考えているのか。

## 2. 次期知名町総合振興計画について

来年には、平成も終わり、新しい元号がスタートします。それと、歩調を合わせるということではないですが、かなりの変革が予想される時代であろうと思います。来年度中には、第6次知名町総合振興計画を策定していくと思います。そこで、現段階の考え方についていくつかお尋ねします。

- ① 策定スケジュールはどのように計画しているのか。
- ② 従来通りのインフラ整備重視とするのかそれともソフト路線に舵を切るのか。

メ モ

通告順	議席1番	新山直樹	平成30年12月 日
8			時 分～ 時 分
<b>1. 公園施設について</b>			
<p>① 昨年度、フローラルパークに未就学児を対象とした複合遊具を設置したが、高学年の児童も利用できる遊具の設置は出来ないか。</p> <p>② 大山野営場及びマリパークには、かつて木製アスレチック遊具が設置されていたが、今後はどのような計画がなされているのか。</p> <p>③ 遊具についてアンケートをしているが、その結果は。</p>			
<b>2. 道路行政について</b>			
<p>中央通り線（南国スタンドからTマート前のT字路まで）の道路改良（歩道設置）計画はどうなっているのか。</p>			
<b>3. 防災無線について</b>			
<p>町内全域に防災無線が不都合なく受信出来ているのか。</p>			
<b>4. 下水道施設の効率的な運用について</b>			
<p>公共下水は建設課、農集排、合併浄化槽は耕地課となっているので、事務作業などを効率的に運用するには以前あった水道課との一元化が望ましいと思うが。</p>			

× ε